



「翔」～令和4年 今年の一文字～

新しい年が始まり、1か月余りが経ちましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

昨年を振り返りますと、コロナ禍の中で、2度の緊急事態宣言の発令など、我慢を強いられる年でありましたが、医療従事者の皆様や町民の皆様方のワクチン接種・感染拡大防止対策への御協力のおかげで、着実に備えが整ってきていると感じております。

皆様方の御協力に対して、改めて御礼申し上げます。

現在、ワクチンの追加接種(3回目)を進めているところでございますので、引き続き、皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

また、町では、職員の気持ちを一つにして業務に取り組むため、職員からの提案により、その年のキーワードとなる一文字を設定しております。

令和4年は、コロナ禍を乗り越え、未来に向かって大きく、高く羽ばたく年とするために「空高く飛ぶ」という意味がある『翔』を今年の一文字といたしました。

この『翔』の一字のもと、『DX(デジタル・トランスフォーメーション)化』『SDGsの推進』『新型コロナウイルス感染症との共存』をキーワードとして、何事にもチャレンジする姿勢をもって業務に励み、職員一丸となり、暮らしやすさが実感できるまちづくりに邁進してまいります。

今月の休日診療当番医 (受け付け時間9時～17時30分。13時～14時は休憩で変更の場合あり)

※診療科目外の症状については、対応できない場合があります。当日の新聞で、変更の有無や町外の当番医を確認してください。

2月 6日(日) 山野上内科クリニック	(稲荷町 ☎823-7272)
2月11日(金・祝) よしだ内科呼吸器科	(西浜 ☎821-2512)
2月13日(日) たんきょう眼科	(新町 ☎824-3131)
2月20日(日) かわもと皮ふ科	(窪町 ☎820-0101)
2月23日(水・祝) くるしま内科循環器クリニック	(成本 ☎821-2212)
2月27日(日) 深坂内科循環器科医院	(窪町 ☎823-0588)

広島県内の当番医は「救急医療Net Hiroshima」【<http://www.qq.pref.hiroshima.jp/>】で確認できます。

広島県小児救急電話相談(毎日19時～翌8時) (こどもの救急電話相談) (☎#8000または☎505-1399)

小児科勤務の経験がある看護師(小児科医師が支援)が専門的なアドバイスを電話で行います。

救急相談センター広島広域都市圏(24時間) (☎#7119または☎246-2000)

看護師が緊急性や応急手当の方法、適切な医療機関などについて電話でアドバイスを行います。

救 急 診 療

- 広島市立舟入市民病院(広島市中区舟入幸町14-11 ☎232-6195)小児科(24時間)
- 広島市立広島市民病院(広島市中区基町7-33 ☎221-2291)歯科・歯科口腔外科と小児科を除く科目(24時間)
- 安芸市民病院(広島市安芸区畑賀2-14-1 ☎827-0121)
内科または外科(土・日曜、祝日18時～23時)※診療科目については、当日電話で確認してください。
- 千田町夜間急病センター(広島市中区千田町3-8-6 ☎504-9990)内科(15歳以上)・眼科(19時30分～22時30分)
- 広島口腔健康センター
(広島市東区二葉の里3丁目2-4 ☎262-2672)歯科(日曜・祝日・お盆・年末年始9時～15時)
- 広島県小児救急医療電話相談(こどもの救急電話相談) (☎#8000または☎505-1399)
小児科勤務の経験がある看護師(小児科医師が支援)が専門的なアドバイスを電話で行います。(毎日19時～翌8時)